

第142号(令和8年10月22日発行)

極上の自然留学生だより

10月号



11 月只見高校・寮生行事予定

10月31日(土)	基礎学力診断テスト ベネッセ総合学力テスト 共通テスト模試	23日(月)	勤労感謝の日
3日(火)	文化の日	24日(火)	期末考査(～27日)
6日(金)	芸術鑑賞会	28日(土)	餅つき(寮イベント)
17日(火)	心志塾期末考査対策開始 (～26日)		

News&Topix

寮生のひととき ～奥会津学習センター交流会～

9月27日(日)、町の方々を招いて BBQ が行われました。この会は寮生が町の方々と交流し、地域への愛着を育むこと、また、町の方々にも寮生一人ひとりを知ってもらう機会になることを目的としたものです。

多くの寮生が前日の買い出しや当日の準備の段階から主体的に動いてくれ、「自分たちのイベント」という一体感が生まれるなか、寮長の挨拶と乾杯で BBQ がスタートしました。家族連れの方々も参加してくださり、小さなお子さんたちが会場を大いに和ませ、寮生と一緒に遊ぶなど、微笑ましい交流の光景が随所に見られました。

陽が落ちてからは花火を楽しみ、子どもたちや寮生の笑顔が溢れる中で、さらに親睦を深めました。参加者からは「いい子どもたちばかり」「地域全体で応援したい」といった声が数多く寄せられ、単なる BBQ にとどまらず、町の方々に寮生一人ひとりの顔と名前を覚えていただく大変貴重な機会となりました。



「学習センターの寮生」でなく「〇〇くん、〇〇さん」と個人名で呼んでいただくことで、町の方々の視線が「見守り」から「家族に対するような眼差し」へと変化するような、どこか温かな感じが生まれていました。寮生にとっても、名前でも呼んでもらうことは、「只見町が自分の居場所」「ここにいる人は仲間」「自分は受け入れられている」といった、地域への帰属意識と安心感に繋がる出来事だったのではないのでしょうか。



寮生のひととき ～稲刈り体験🍡～

秋晴れが心地よい10月11日（日）、寮生たちが伝統的な稲刈りに挑戦しました。今回は三連休ということもあり、帰省した寮生が多くいたため、3名のみの参加となりました。この3名は春の田植えも行ったメンバーです。最初は初めて手にする鎌に少し苦戦していた寮生たちでしたが、次第にコツをつかむと、手際よく稲を刈り進めていました。自分たちで植えた稲を、自分たちの手で収穫する喜びを感じられる体験となりました。



収穫したお米は、年明けに「二十歳の酒プロジェクト」の一環として蒸留され、お酒になり、寮生たちが二十歳を迎える年に彼らに贈られる予定です。自分たちで収穫したお米が、将来、特別な贈物になるのも楽しみです。

この稲刈り体験は、株式会社伊南川の山内征久様に毎年ご協力いただいているイベントです。今年は9月の長雨の影響もあり、只見町ではこの三連休がまさに稲刈りの最盛期でした。ご多忙にもかかわらず、貴重な時間を割いてご指導くださった山内様に、心より感謝申し上げます。



発 行：只見町教育委員会

所在地：福島県南会津郡只見町大字只見字町下 2591 番地の 30

電 話：0241-82-5320 E-mail：kodomo@town.tadami.lg.jp